

質疑応答の状況（要旨）

質 問 ・ 意 見	回 答
抽出案件について	
<p>1 大番地区排水機場排水ポンプ改修その2工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合評価方式における従業員数及び建設機械の台数の評価について、県内に主たる営業所がある企業と比べ、県外に本社がある企業は不利になるという認識でよいか。 当該地区の工事を3年かけて行っているということだが、今回の落札業者がこれまでの工事でも落札・施工しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 県内に主たる営業所がある入札参加者が高く評価されるような評価基準を設けている。 当該地区で行った工事のうち、ゲート設備や建屋の補修などポンプに関連しない工事については、別の業者が落札している。
<p>2 小豆警察署空調設備改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域精通度（営業拠点）の評価項目が5者とも0点になっている理由は。 技術評価点が最も高い業者が落札者とならなかった理由は。 小豆総合事務所管内で入札参加資格を有していた業者の数は。 落札率が92%とあるが、どう考えるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 小豆総合事務所管内に本社を有している業者が入札に参加しなかったためである。 技術評価点を入札価格で割った値を評価値としており、評価値が最も高い業者を落札者としているためである。 1者である。同者からの依頼を受け、入札参加資格要件である設計図の貸し出しを行ったが、応札は無かった。 設計金額は適正と考えており、落札者の企業努力によるものと思われる。
<p>3 (防災・安全社会資本整備交付金) 相引川 津波等対策河川工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事名に「防災・安全社会資本整備交付金」とあるが、国からの交付金が契約金額と同額交付されているのであれば、実際にかかった費用は契約金額としてここで示された額の2倍という認識でよいか。 予定価格は事前に公表しているか。 この工事は「若年・女性技術者育成型」とあるが、若年技術者・女性技術者の配置に係る得点の比率が高いことを指すのか。 (要望) 若年・女性技術者育成型は近年取組みが開始された契約方法であり、産業の育成促進・技術者育成等のメリットがあると思われる。県が率先して主導してほしい。また、当項目で加算を受けた業者が落札者となった案件はあまりない印象があるため、こういった取組みをすればよいか、引続き目配りしてほしい。 若年・女性技術者育成型は比較的平易な工事が対象であるにも関わらず、本件で1者応札になった原因は。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約金額として示した金額のうち、1/2が国からの交付金で賄われており、残る半分が県費からの支出となっている。 事前に公表している。 若年・女性技術者育成型は、設計金額3000万円～1億円の範囲内で、複雑な構造がなく、比較的簡単な案件を対象とした工事を指す。技術点数を算出する際に、35歳未満の技術者又は女性技術者を実際に配置すると宣言した場合、190点中10点を加算点として与える仕組みとなっている。 河川内の工事であり、潮の影響を受けるため施工が難しく、失敗のリスクも高い案件であるためと推測される。
<p>4 長道維第12号 県道志度山川線外14線 道路維持修繕工事(除草工)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指名した10者のうち、応札者が2者で、ほかは辞退となっているが、辞退者が多い理由は。 指名通知には相指名業者の商号等も記載されているのか。 (要望) 除草工事は夏が適期であると聞いたことはあるが、作業員の体調管理や、発注時期が集中するという問題がある。除草工事以外の道路維持修繕工事については、時期をずらすことを検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 猛暑の時期であること、設計金額における人件費が高い工事であること等により、人員の確保や体調管理の面で受注を控えた業者がいたのではないかとと思われる。 相指名業者の情報は伏せて各者に指名通知を行っている。
<p>5 四国のみち「五色台へんろみち」緊急安全対策工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見なし 	